

## 2018 動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day” 開催される

平成 30 年 12 月 1 日、東京都世田谷区の二子玉川ライズ及び iTSCOM STUDIO & HALL において、本会主催の市民参加イベントである「2018 動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day”」が開催された。本会の活動方針である「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」をテーマとし、関係機関・企業等多数の出展の下、多くの来場者を得て盛大に開催された。

第 12 回目を迎える本行事は、動物の診療だけではなく人の健康にも深くかかわるさまざまな仕事に取り組む獣医師の役割とともに、動物たちが担う社会的役割の多様性を広く一般に普及して理解を促進することにより、動物愛護活動の普及・啓発、人と動物が共存して生きる豊かな社会の実現に寄与することを目的に日本獣医師会が公益目的事業として開催している。関係省庁・獣医師関係団体等の後援、関連企業等の協賛、関連団体、獣医学系大学等の協力のもと、獣医師への理解を深めてもらうよう多数の催し物が企画され、獣医学系大学の学生、高校生、動物飼育者等をはじめ、多数の一般市民が楽しみながら獣医師や獣医療への理解を深める一日となった。

当日は、開会式で、本会藏内勇夫会長から、「本日は多数の皆様にご来場いただき、誠にありがとうございます。また、自由民主党獣医師問題議員連盟幹事長の森英介衆議院議員、公明党獣医師問題議員懇話会副会長の中野洋昌衆議院議員、財務大臣政務官の渡辺美知太郎自由民主党参議院議員、武見敬三自由民主党参議院議員におかれましては、ご多忙の中ご臨席を賜り、誠にありがとうございます。また、本日は関係省庁、団体、企業等からも多数のご来賓の皆様にご出席いただいております。動物感謝デーは、本日お越しの皆様はじめ、私共と関係の深い企業の皆様、大学等の関係者の皆様のご支援のもとで開催しております。日本獣医師会並びに 55 の地方獣医師会を代表いたしまして、心からお礼申し上げます。

この「動物感謝デー」は、世界獣医師会が提唱する獣医師に関するイベント“World Veterinary Day”の一環として、獣医師の役割や動物の役割を国民の皆様にご紹介することを目的として、日本獣医師会が開催しております。私たちは動物との共生社会の実現を目指してこの活動を続けており、今年で第 12 回目を迎えます。例年は駒沢オリンピック公園で開催しておりますが、本年は日本獣医師会の行事との関係により、ここ二子玉川での開催となりました。人と動物の関係について、「人の健康」、「動物の健康」、そして「環境の健康」は密接につながっていると“One Health”の概念を、今後さ

らに広めていく必要があります。

「動物感謝デー」は“One Health”の考え方に基づく獣医師会活動指針「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」をテーマとしています。日本獣医師会は、本年創立 70 周年を迎えました。この節目を契機に、私たちは新たな気持ちで未来に向けて動物とのより良い関係を築く社会を作るよう努力してまいります。次の世代に動物と人のより良い暮らしと豊かな環境を引き継いでいくために、獣医師はこれからも多様な職域の中で着実に役割を果たしてまいります。本日も来場いただいた皆様には、さまざまな企画を通じて、動物たちと獣医師の役割について理解を深めていただければ幸いです。結びになりますが、世界獣医師会のジョンソン・チャン会長、自由民主党獣医師問題議員連盟会長の麻生太郎先生秘書の野田様はじめ多くの国会議員の先生の代理として秘書の皆様にもご出席いただいておりますことに厚くお礼申し上げます。本日は、どうか一日ごゆっくりご堪能ください。」との挨拶がなされた。

続いて世界獣医師会ジョンソン・チャン会長から、「2018 年の World Veterinary Day（世界獣医師の日）の開催を心からお祝い申し上げます。この活動は世界中で長く続いております。毎年私たちはこの行事のために集まり、その年に起きたことを振り返り、翌年の目標を立てます。World Veterinary Day は、獣医師としての責務を思い起こさせる特別な日です。私たち獣医師は世界中の動物たちがよりよい生活をする手助けをします。動物たちは人々に癒しを与え、人生をより良いものいたします。私たち獣医師は、動物と人の絆を強め、世界を癒すために働きます。私たち獣医師は、教育者としても優れた倫理観を持つ専門家の養成を行います。獣医師は動物たちへの責任感を胸に社会とともに歩み、人々の生活をより豊かにするための情報を提供します。そして、医学と科学に新しい発見をもたらす先駆者として、より健全な世界を実現するために、全力で愛情を注ぎます。また、私たち獣医師は、動物と人、そして環境が関わりあうことで起こる感染症から人々の命を守る守り人として、世界中で食べ物と生活の質を守っています。獣医師は、人と動物、そして環境というオーケストラが調和して共存するための指揮者なのです。獣医師は思いやりを持って、優れた知識と技術を提供します。そしてより良い社会を実現するために努力します。獣医師が役割を果たすためには、“One Health”への心掛けが必要です。“One Health”は、人、動物、そして環境の健康を実現するため

に各専門分野を集結する先導となる考え方です。世界獣医師会と日本獣医師会は、責任ある組織として困難を乗り越え“One Health”の実現に取り組みます。本日は、“One Health”実践の中心となる獣医師の役割を紹介する特別な日です。皆様と共に祝いし、この素晴らしいイベントを楽しみたいと思います。」と挨拶された。

式典においては、森 英介自由民主党獣医師問題議員連盟幹事長・衆議院議員、中野洋昌公明党獣医師問題議員懇話会副会長・公明党動物愛護管理推進委員会委員長・衆議院議員、渡辺美知太郎財務大臣政務官・参議院議員、武見敬三参議院議員、石川清康農林水産省消費・安全局畜産安全管理課長、長田 啓環境省自然環境局総務課動物愛護管理室長、磯貝達裕厚生労働省健康局結核感染症課感染症情報管理室長、矢田真司内閣府食品安全委員会事務局総務課長の挨拶、特別協賛者等来賓の紹介、祝電披露、日本全薬工業株式会社及びベーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン株式会社から本会に200万円が贈呈されたセーブペットプロジェクト寄付金授与式が行われた。続いて放鷹義塾により、開会宣言のメッセージを携えた鷹が客席脇から、砂原和文副会長のもとへ飛んで行く演出が行われ、砂原副会長から開会が宣言された。

引き続き、ホールステージでは鳥根県獣医師会及び鳥根県の協力による人気ご当地キャラクター「しまねっこ」のダンスステージ、中央畜産会ステージ「農場HACCPって何?」、日本獣医学生協会による全国の獣医学系大学の魅力を獣医学生が学園祭の雰囲気ながら紹介する「あにまる学園祭」、農場どないすんねん研究会の協力により獣医師の仕事と役割を紹介する「知っていますか? 獣医師の仕事」が開催された。ガレリアステージでは、会場を訪れた自民党三原じゅん子参議院議員からの激励挨拶、「しまねっこ」によるPRステージ、家庭動物愛護協会によるドッグダンス、ジャパンケネルクラブによる災害救助犬の紹介、聴導犬推進協会による聴導犬の紹介、本会がマイクロチップの大切さをクイズ形式で紹介する「家族の絆—マイクロチップ“AIPO 君と一緒に〇×ゲーム”」が開催された。

展示コーナーでは、本会が獣医学生協会及び家庭動物愛護協会等の協力を得て実施した「1日獣医師体験コーナー」に整理券待ちの列が絶えず、体験した子どもたちは獣医学生の指導を受けながらの聴診体験に瞳を輝かせていた。日本中央競馬会と馬事文化財団・馬の博物館による「馬とのふれあい写真撮影」、「馬の工作・お絵かきコーナー」には家族や友人とともに馬とふれあう多数の来場者が訪れ、全国の獣医学系大学がブース出展した「獣医学系大学コーナー」では各地の大学のブースに将来獣医師を目指す児童・生徒が相談に訪れた。また、東京農工大学の動物ふれあいコーナーは終日人気を集め

た。この他、パネル等を用いた各企業・団体の活動紹介、さらに「各都道府県市獣医師会コーナー」では東北地区獣医師会連合会、中国地区獣医師会連合会、公益社団法人栃木県獣医師会、公益社団法人千葉県獣医師会、九州地区獣医師会連合会、東京都獣医師会が出展し、各地の取組みが紹介されるとともに、飲食物の提供を行ったブースでは各地の特産品を賞味しようと来場者が列をなしていた。また、東京都獣医師会の協力により動物救護所が設置され、万一来場した。

すべてのプログラムの最後にホールステージで行われた閉会式では、鳥根 弘関東地区理事・動物感謝デー企画検討委員会委員長から、閉会挨拶として、本年のイベントが盛会裏に終了することへの御礼が述べられた。続いて北村直人日本獣医師会顧問・日本獣医師連盟委員長から閉会が宣言された。

日本獣医師会では、今後とも、“One Health”の理念に基づく日本獣医師会・獣医師会活動指針の下、本行事等を通じ、広く国民に対する動物との共生の重要性や獣医師の職務等の理解の醸成に努めることとしている。

以下に後援、協賛いただいた省庁、自治体、企業、団体、教育機関を改めて紹介するとともに、多くの企業・団体からの温かい支援、全国55地方獣医師会、地区獣医師会連合会の出展、協賛等への協力、さらに日本獣医学生協会及び日本動物看護職協会の多数のボランティアスタッフによる事業運営支援に対して改めてお礼申し上げたい。

## 2018 動物感謝デー in JAPAN 後援・協賛・協力団体

### 【後 援】

農林水産省、環境省、厚生労働省、文部科学省、外務省、観光庁、内閣府食品安全委員会、東京都、世田谷区、公益社団法人日本獣医学会、公益社団法人日本動物病院協会、一般財団法人動物看護師統一認定機構、一般社団法人日本動物看護職協会、World Veterinary Association、ヒトと動物の関係学会、AIPO（動物ID普及推進会議）

### 【特別協賛】

共立製薬株式会社、日本全薬工業株式会社、ロイヤルカナン ジャポン合同会社、ベーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン株式会社

### 【協賛・協力】

日本中央競馬会、公益財団法人日本小動物医療センター、公益財団法人日本動物愛護協会、公益財団法人馬事文化財団（馬の博物館）、公益社団法人全国農業共済協会、公益社団法人畜産技術協会、公益社団法人中央畜産会、公益社団法人日本愛玩動物協会、公益社団法人日本聴導犬推進協会、公益社団法人Knots、一般財団法人生物科学安全研究所、一般財団法人ペット災害対策推進協会、一

般社団法人 家庭動物愛護協会, 一般社団法人 ジャパンケネルクラブ, 一般社団法人 全国ペット協会, 一般社団法人 日本家畜人工授精師協会, 一般社団法人 日本養豚開業獣医師協会, 一般社団法人 ペットフード協会, 一般社団法人 日本ペット用品工業会, 特定非営利活動法人 動物愛護社会化推進協会, 特定非営利活動法人 野生動物救護獣医師協会, 福岡県畜産農業協同組合 狂犬病臨床研究会, 農場どないすんねん研究会 (NDK), 放鷹義塾/STOOPER Falconry, 北海道大学, 帯広畜産大学, 岩手大学, 東京大学, 東京農工大学, 岐阜大学, 鳥取大学, 山口大学, 宮崎大学, 鹿児島大学, 大阪府立大学, 酪農学園大学, 北里大学, 日本獣医生命科学大学, 日本大学, 麻布大学, 学校法人シモゾノ学園/国際動物専門学校・大宮国際動物専門学校, 学校法人 ヤマザキ学園/ヤマザキ動物看護大学, 日本獣医学生協会, アニコム損害保険株式会社, イオンペット株式会社, 株式会社 スタジオタカノ, 千寿製薬株式会社, デビフペット株式会社, パナソニック株式会社, フジタ製薬株式会社, 楽天株式会社, 楽天少額短期保険株式会社, 株式会社 アグリス, 日清ペットフード株式会社, 森久保薬品株式会社, 株式会社 安田システムサービス/損害保険ジャパン日本興亜株式会社, 日生研株式会社, 株式会社 緑書房, 株式会社 インターズー, ペットライブラリー株式会社, ユニ・チャーム株式会社, ライオン商事株式会社

**【協力地方獣医師会】**

公益社団法人 北海道獣医師会, 公益社団法人 青森県獣医師会, 一般社団法人 岩手県獣医師会, 公益社団法人 宮城県獣医師会, 公益社団法人 秋田県獣医師会, 公益社団

法人 山形県獣医師会, 公益社団法人 福島県獣医師会, 公益社団法人 仙台市獣医師会, 公益社団法人 茨城県獣医師会, 公益社団法人 栃木県獣医師会, 公益社団法人 群馬県獣医師会, 公益社団法人 埼玉県獣医師会, 公益社団法人 千葉県獣医師会, 公益社団法人 神奈川県獣医師会, 公益社団法人 山梨県獣医師会, 公益社団法人 横浜市獣医師会, 公益社団法人 川崎市獣医師会, 公益社団法人 東京都獣医師会, 公益社団法人 新潟県獣医師会, 公益社団法人 富山県獣医師会, 公益社団法人 石川県獣医師会, 公益社団法人 福井県獣医師会, 一般社団法人 長野県獣医師会, 公益社団法人 岐阜県獣医師会, 公益社団法人 静岡県獣医師会, 公益社団法人 愛知県獣医師会, 公益社団法人 名古屋市獣医師会, 公益社団法人 三重県獣医師会, 公益社団法人 滋賀県獣医師会, 公益社団法人 京都府獣医師会, 公益社団法人 大阪府獣医師会, 一般社団法人 兵庫県獣医師会, 公益社団法人 奈良県獣医師会, 公益社団法人 和歌山県獣医師会, 公益社団法人 京都市獣医師会, 公益社団法人 大阪市獣医師会, 公益社団法人 神戸市獣医師会, 公益社団法人 鳥取県獣医師会, 公益社団法人 島根県獣医師会, 公益社団法人 岡山県獣医師会, 公益社団法人 広島県獣医師会, 公益社団法人 山口県獣医師会, 公益社団法人 徳島県獣医師会, 公益社団法人 香川県獣医師会, 公益社団法人 愛媛県獣医師会, 公益社団法人 高知県獣医師会, 公益社団法人 福岡県獣医師会, 公益社団法人 佐賀県獣医師会, 公益社団法人 長崎県獣医師会, 一般社団法人 熊本県獣医師会, 公益社団法人 大分県獣医師会, 一般社団法人 宮崎県獣医師会, 公益社団法人 鹿児島県獣医師会, 公益社団法人 沖縄県獣医師会, 公益社団法人 北九州市獣医師会



藏内勇夫会長



ジョンソン・チャン  
世界獣医師会会長



森 英介 自由民主党  
獣医師問題議員連盟  
幹事長・衆議院議員



中野洋昌 公明党獣医師  
問題議員懇話会副  
会長・衆議院議員



渡辺美知太郎 財務大  
臣政務官・参議院議  
員



武見敬三 参議院議員



石川清康 農林水産省  
消費・安全局畜水産  
安全管理課長



長田 啓 環境省自然  
環境局総務課動物愛  
護管理室長



磯貝達裕 厚生労働省  
健康局結核感染症課  
感染症情報管理官 感  
染症情報管理室長



矢田真司 内閣府食品  
安全委員会事務局総  
務課長



セーブペットプロジェクト寄付金が贈呈された藏内会長



開会宣言を運んできた鷹を帰す砂原副会長



開会宣言をする砂原副会長



しまねっこダンスステージ



知っていますか？ 獣医師の仕事



愛犬とともに会場を訪れ、激励挨拶する三原じゅん子参議院議員



子供達の歓声上がるAIPO君と一緒に○×ゲーム



一日獣医師体験で犬の心音を聴く児童



閉会の挨拶をする鳥海 弘 動物感謝デー企画検討委員会委員長・日本獣医師会関東地区理事



閉会宣言する北村直人日本獣医師連盟委員長・日本獣医師会顧問



会場風景



日本獣医学生協会（JAVS）スタッフに挨拶する境 政人専務理事



運営協力した日本獣医学生協会（JAVS）スタッフ